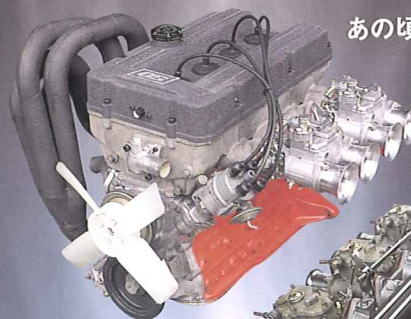
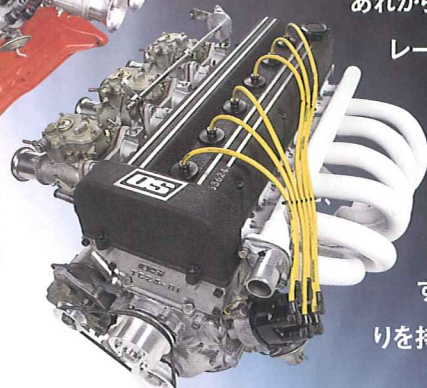


OS GIKEN ORIGINAL PARTS

OS Classic



OS GIKEN ORIGINAL
L18改 TC16 Power Unit



OS GIKEN ORIGINAL
L6改 TC24 Power Unit

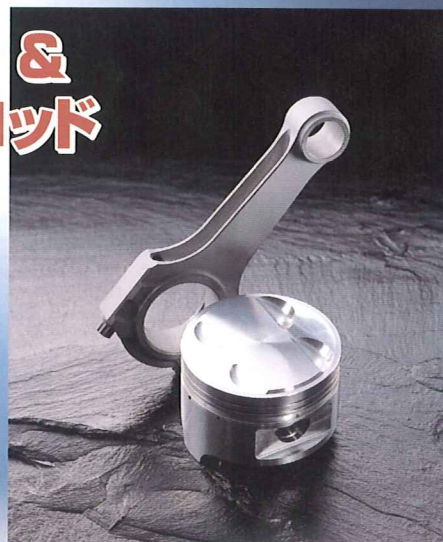
あの頃、OS技研が世に送り出した“L18改ツインカム16”
並びに“L6改ツインカム24”は、卓越した技術力と
優れた動力性能で、往年のファンを魅了しました。

あれから20数年～現在も、多岐
レーシングクラッチを始め、クロ
スミッションギア等の各種パー
ツ製品を提供しています。
熱い情熱と技術力を注ぎ
ながら、新・旧の車を愛する
すべての人々に、伝統とこだわ
りを持って応えつづけています。

NEWタイプ
シングルプレートクラッチ
クラシックカー用 新発売

アルミ鍛造ピストン & クロモリ鍛造コンロッド

OS技研では、別注でワンオフのアルミ鍛造ピストン、
クロモリ鍛造コンロッドの各種製作を承っております。
あなたの愛車にも、あなたのイメージどおりのオリジ
ナルパーツやスペシャルパーツを作ってみませんか？



ONE - OFF Original Special Parts

下記まで、お気軽にお問合せください。

アルミ鍛造ピストン、コンロッド、カムシャフト、クランクシャフト、ヘッドガスケット、フライホイール、クラッチ等の
各種エンジンパーツ、ドライブトレインをワンオフでも製作いたします。

レストアや修理でお困りの方、お気軽に(086)277-6609まで、電話でお問合せください。

* 製品に関するお問い合わせは、電話又は資料請求券にて下記へお願いいたします。

OS Racing Power Unit & Parts Development
GIKEN Co., Ltd.

〒702-8001 岡山市沖元464 TEL(086)277-6609 FAX(086)277-8115

OS技研H.P. <http://www.osgiken.co.jp/>

PISTON - CAM SHAFT



ピストン・カムシャフト

- GTR (S20) ■ SR311 (U20) ■ L6 ■ L4
- A12 ■ トヨタ2000GT ■ コロナ1600GT
- 18RG ■ 2TG ■ トヨタS800 ■ ベレトGT
- アルファロメオ 等々、その他各種製作可能。

CLUTCH



クラッチ

- GTR (S20) ■ SR311 (U20) ■ L6 ■ L4
- A12 ■ トヨタ2000GT ■ コロナ1600GT
- 2TG ■ アルファロメオ ■ 国産・外車各種
- 等々、その他各種製作可能。

CROSS MISSION GEAR



クロスミッションギア

- L型 等々、その他各種製作可能。

2008
7.13



JCCA CLASSIC CAR FESTIVAL IN 筑波サーキット TSUKUBA MEETING SUMMER



JCCA CLASSIC CAR FESTIVAL IN 筑波サーキット TSUKUBA MEETING SUMMER



日本クラシックカー協会
会長 鈴木 正吾

30年以上前「クラシックカーを残すために、クラシックカーだけのイベントがあってもいいじゃないか」と、始めたレースが「筑波ミーティング」の始まりですが、当時のプログラムを見ると参加車中、国産車はわずかで、しかもほとんどの参加車がスポーツカーと、今では考えられない内容でした。私共は「外車も国産車も誰でもいらっしやい、一緒に遊びましょう…」という考えでしたが、その頃クラシックカーのイベントというと外国車というのが定番だったので国産車は参加しにくい雰囲気だったのでしょう。それも、やむを得まい…と思いつつも、実は「早く日本の車も一人前になって欲しい…」と内々思っていました。5年も経つと意外と早くそれが実現して、外車と国産車の台数はほぼ同じになり、10年後には逆転し、国産車の台数が外車を上回るようになり、今では、外車にもっと参加して欲しいと思うほどになりました。

さて、クラシックカーのイベントは、早く走るだけが目的のイベントではなく、過去の文化の栄光を背負って走る車達と、はるばるお出でになったお客様の楽しみの接点といえる数少ない機会です。今日一日、クラシックカーの世界を十分お楽しみください。



日本クラシックカー協会
代表 岡 政由

今年も暑い闘いの時が来ました。闘いといってもクラシックカーレースのそれは少し違うようです。以前のレースでの表彰式のことですが「若い頃、憧れていた選手の走りを金網に顔を押しつけるようにして見ていました。今、その方と一緒にクラスで走る事が出来ました」と、少し興奮気味に話している方がいらっしやいました。

元ワークスドライバーが耐久レースにオーナーと組んで参加、現役ドライバーの方も憧れていた人が乗っていた車と同じカラーリングなので、是非乗せて欲しいとオーナーに頼み込んだという話もありました。往年のドライバーの方が、レース会場に顔を見せたりしています。これは、オーナーやクラブ、ショップが招待するからで、クラシックカーレースらしい話です。欧米ではごく当たり前に行われていますが、日本ではオーナーやクラブ、ショップの努力で、多少ですが欧米に近づいて来ているかなと思います。

むかし憧れていた車が現実として目の前にある。往年のドライバーがパドックに姿を見せる。過去と現在を共有する時間、団塊を迎えた大人が狂喜する。それがクラシックカーレースの楽しさではないでしょうか。もちろん、自分自身が憧れていた車のオーナーならばなおさらです。

今日も車どうし、オーナー同志の触れ合いや交流が見られるでしょう。暑い闘いといっても、憧れだった車を前にした「至福の時」を、これからも大切にしていってイベントにして行きたいと思えます。

TIME SCHEDULE

予選

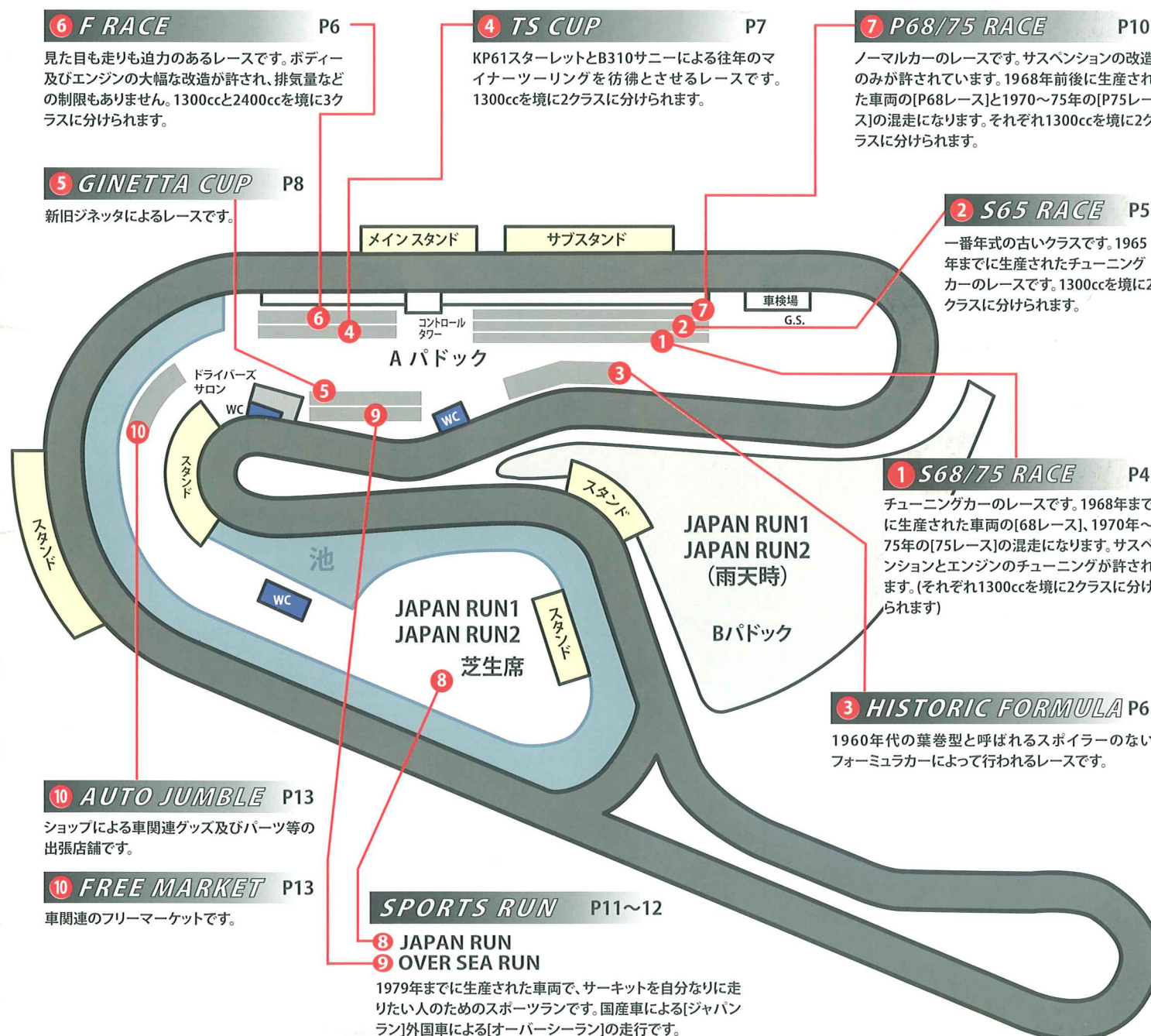
8:00 ~ 8:10	S68/75 RACE
8:15 ~ 8:25	S65 RACE
8:30 ~ 8:40	HISTORIC FORMULA
8:45 ~ 8:55	TS CUP
9:00 ~ 9:10	GINETTA CUP
9:15 ~ 9:25	F RACE
9:30 ~ 9:40	P68/75 RACE

決勝/走行

9:55 ~ 10:25	S68/75 RACE
10:35 ~ 11:05	S65 RACE
11:10 ~ 11:40	JAPAN RUN1
11:55 ~ 12:25	HISTORIC FORMULA
12:35 ~ 13:05	TS CUP
13:10 ~ 13:40	OVER SEA RUN
13:55 ~ 14:25	GINETTA CUP
14:35 ~ 15:05	F RACE
15:15 ~ 15:45	P68/75 RACE
15:50 ~ 16:20	JAPAN RUN2

※時間が変更になる場合があります。

CIRCUIT MAP



S68/75 RACE



1975年式までのチューニング車両によって行われるレース

チューニングカーのレースです。1968年までに生産された車両の[68レース]、1970年～75年の[75レース]の混走になります。サスペンションとエンジンのチューニングが許されます。(それぞれ1300ccを境に2クラスに分けられます)

予選 8:00 ~ 8:10

決勝 9:55 ~ 10:25

クラス	ゼッケン	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
S68-2	5	柳 正義	フェアレディ2000	1968	SR311	1995	トリコロール	JCCA	埼玉
S68-2	17	野辺 裕一	フェアレディ2000	1967	SR311	2050	レッド	JCCA	埼玉
S75-2	18	小宮山 祐一	ブルーバード 1800SSSカーベ	1971	KH510	1962	イエロー	シマダレーシング	埼玉
S75-2	29	秋田 基次	ブルーバード 1800SSS	1970	H510	1940	ホワイト	NRC	愛知
S68-2	31	斎藤 稔	ポルシェ911 2.0	1965	901/01	1991	ライトブルー	NRC	愛知
S68-2	35	永松 尚	アルファロメオ1600GTV	1968	10537	1962	ホワイト	JCCA	東京
S75-2	37	石渡 清	サバンナGT	1973	S124A	573×2	イエロー	JCCA	東京
S75-2	51	宮田 晴仁	ブルーバード 1800SSS	1969	H510	1940	ホワイト/オレンジ	JCCA	千葉
S75-2	52	安藤 禎	ブルーバード 1800SSS	1971	H510	1940	ホワイト/ブルー	RBAC	千葉
S75-2	60	八幡 毅	ポルシェ911カレラ3.0	1975	91166	2993	イエロー	WAKOカーデーン	千葉
S68-2	61	加藤 隆文	ベレット1600GT-R	1970	PR91	1662	レッド	JCCA	岐阜
S68-2	63	原 互助	ベレット1600GT-R	1970	PR91	1584	ホワイト	JCCA	長野
S68-2	71	前田 篤宏	ジネッタG12	1967	G12	1590	ブルー	HCCJ	栃木
S75-2	81	若海 良雄	サバンナGT	1973	S124A	573×2	イエロー		埼玉
S68-2	87	加藤 雅通	アルファロメオGT1300Jr	1969	10531	1962	レッド	ARSC/NRC	愛知

今回は ⑥⑩八幡ポルシェをブルーバード、サバンナ等の国産勢が仕掛けていく展開になるか!?! セカンドグループのアルファロメオ、フェアレディ、ベレット達によるバトルも楽しみだ。



S65 RACE



1965年式までのチューニング車両によって行われるレース

一番年式の古いクラスです。1965年までに生産されたチューニングカーのレースです。1300ccを境に2クラスに分けられます。

予選 8:15 ~ 8:25

決勝 10:35 ~ 11:05

クラス	ゼッケン	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
S65-2	5	井関 純夫	ポルシェ356SC	1964		1775	レッド	ポルシェ356クラブ	東京
S65-2	8	森 久人	ポルシェ356ロードスター	1961		1582	イエロー	ポルシェ356クラブ	東京
S65-2	16	村田 芳雄	ベレット1600GT	1967	PR91	1701	ブルー	JCCA	東京
S65-1	20	土肥 誠	トヨタスポーツ800	1965	UP15	847	シルバー	G・タケウチ	栃木
S65-2	22	山本 勝一	ロータスコルチナMk-1	1963	28	1594	ホワイト	チームヤマモト	京都
S65-1	37	萱原 幹一郎	ホンダS600	1965	AS285	651	ホワイト/レッド	MICKEY	香川
S65-1	59	小林 政幸	オースチンヒーレーズライトMk-1	1959	AN5	998	イエロー	チームアルティア	埼玉
S65-2	64	後藤 幸雄	トライアンフTR-4A	1965	CTC	2186	ターカグリーン	T・R・T	東京
S65-2	75	井出 満	アルファロメオセブリングスパイダー	1957	AR750	1587	ホワイト	I・DE	長野
S65-1	76	勝又 健一	トヨタスポーツ800	1967	UP15	848	ブルー	STING浜松	静岡
S65-1	77	横山 巖	オースチンヒーレーズライトMk-3	1964	AN7	1290	ホワイト/ブラック	JCCA	東京

⑤井関ポルシェに
⑩村田ベレット、②②山本コルチナ、④④後藤トライアンフがどこまで肉迫できるか楽しみだ。
1クラスながら侮れない速さをみせる
⑦⑦横山ヒーレーにも要注意か!?!



HISTORIC FORMULA



1960年代~70年代に生産された葉巻型のフォーミュラカーによるレース

1960年代のフォーミュラカーによって行われるレースです。

予選 8:30 ~ 8:40

決勝 11:55 ~ 12:25

クラス	ゼッケン	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
HF-2	2	小林 大樹	テクノ69	1969		1598	レッド/ライトブルー	HFR	東京
HF-3	3	紅粉 光宏	ブラバムBT21	1967	BT21	1600	ホワイト/ブルー	OSCC	東京
HF-2	9	山田 泰人	フォースグリーニMk-12	1968	Mk-12	1598	ブルー	HFR	東京
HF-2	12	松野 到	ロータス51A	1968	51	1600	ライトブルー	HFR	神奈川
HF-2	15	大平 哲之	ロータス51	1968	51	1600	グリーン/イエロー	HFR	東京
HF-3	17	白井 栄二	シェパードB15B	1969	B15	1594	ダークブルー	HFR	東京
HF-2	19	森住 康二	ブラバムBT16	1965	BT16	1598	レッド	HFR	東京
HF-3	24	服部 浩臣	ロータス41C	1968	41	1582	グリーン/イエロー	OSCC	東京
HF-1	34	清水 光男	ブラバムBT21B	1968	BT21	998	ホワイト	HFR	愛知
HF-2	51	宮島 充	ロータス51A	1967	51	1598	ホワイト	HFR	長野
HF-2	52	佐々木 禎	ロイヤルRP2	1969	RP2	1600	ダークブルー	HFR	東京
HF-3	57	塩野 均	ロータス51B	1968	51	1600	グリーン/イエロー	HFR	東京
HF-3	82	吉川 秀夫	ブラバムBT21	1967	BT21	1585	レッド	OSCC, HFR	東京
HF-2	83	林 偉明	タイタンMk-6	1970	Mk-6	1598	ブラック/レッド	HFR	千葉
HF-2	84	河合 道郎	ロータス51A	1967	51	1598	グリーン	HFR	岐阜
HF-2	151	久保田 裕介	ロータス51C	1967	51	1629	グリーン/イエロー	HFR	愛知

スポイラーを持たない
葉巻型のフォーミュラによって行われるレース。
1クラス：F-3/F-J、2クラスF-Ford、
3クラス：F-2とクラス分けされている。



TS CUP

KP61スターレットとB310サニーによるレース

KP61スターレットとB310サニーによる往年のマイナーツーリングを彷彿とさせるレースです。1300ccを境に2クラスに分けられます。

予選 8:45 ~ 8:55

決勝 12:35 ~ 13:05



クラス	ゼッケン	ドライバー	車名	型式	EG型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
TS-2	3	矢吹 秀之	デントマジック矢野テクニカルサニー	B310	A15	1606	オレンジ	JCCA	埼玉
TS-2	7	大久保 恵次	ペンゴンレーシング トラストスターレット	KP61	4K	1450	ホワイト	JCCA, PRG	群馬
TS-2	8	本山 喜広	Bullets BILSサニー	B310	A14	1508	ライトグリーン	JCCA	千葉
TS-2	9	佐久間 敏男	OMV☆ビルズ ☆テックスターレット	KP61	4K	1430	グレー/ホワイト	JCCA	長野
TS-1	21	一ツ山 康	ヒトツヤレーシング ★ジマサニー	B310	A12	1303	イエロー	PMC・S	静岡
TS-1	22	前原 勝	リトルガレージ ソロリミットサニー	B310	A12A	1303	ダークブルー	SCCN	群馬
TS-1	23	佐野 孝一	リスタート Pitroadサニー	B310	A12	1298	トリコロール	JCCA	千葉
TS-2	25	坂本 佳也	フリークラフトサニー	B310	A14	1508	グリーン	JCCA	茨城
TS-1	28	雨宮 栄城	インフィニティ☆サニー	B310	A12	1298	ブルー		長野
TS-1	36	吉田 辰美	メイセイスターレット	KP61	4K	1290	ホワイト	NRC	愛知
TS-1	37	森正 高弘	ROSE310サニー	B310	A12A	1298	トリコロール		京都
TS-1	38	山本 泰典	インフィニティ・スネークサニー	B310	A12	1298	ブルー	JCCA	長野
TS-1	39	秋田 幸大	メイセイスターレット	KP61	4K	1290	ホワイト	NRC	愛知
TS-2	44	神崎 猛	ビルズ 萬福 BBCサニー	B310	A14	1509	ブラック/ホワイト	江戸川自動車倶楽部	埼玉
TS-1	50	前田 英夫	ガレージ オノ タナサニー	B310	A12	1298	グリーン	JCCA	神奈川
TS-2	51	里山 勉	ガレージ オノ サマンササニー	B310	A15	1607	ダークブルー		神奈川
TS-1	81	松並 健一	スズバンビルズサニー	B310	A12A	1298	ホワイト/ブルー	JCCA	茨城

毎回抜群の速さをみせつける②⑧インフィニティサニーと
富士を制した⑤①サマンササニーを軸に
②②リミットサニー、④④萬福サニー、⑧①スズバンサニーが
追いかける展開となりそうだ
今回も白熱したグリーンシなバトルに期待したい。



GINETTA CUP

新旧ジネッタにより行われるレース



予選 9:00 ~ 9:10

決勝 13:55 ~ 14:25

セクシオン	ドライバー	車名	年式	EG 型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
11	林 英二	ジネッタG4	1999	ZETEC	1796	シルバー	GOCJ	群馬
14	石丸 輝雄	ジネッタG4	1995	ZETEC	1796	グリーン	GOCJ	神奈川
19	岡 章太郎	ジネッタG4	1996	ロータスTC	1699	レッド	GOCJ	神奈川
20	徳江 隆之	ジネッタG4	1964	ロータスTC	1740	レッド	GOCJ	東京
40	岡 博幸	ジネッタG4	1965	KENT	1720	アイボリー/ブルー	JCCA	千葉
65	篠原 祐二	ジネッタG4	1964	ロータスTC	1590	ライトブルー	GOCJ	東京
66	高橋 基夫	ジネッタG4	1998	ZETEC	1798	オレンジ/ホワイト	GOCJ	東京
70	原田 章二	ジネッタG4	1998	ZETEC	1998	オレンジ	GOCJ	東京
71	前田 篤宏	ジネッタG12	1967	ロータスTC	1590	ブルー	HCCJ	栃木
80	小野田 敏男	ジネッタG12	1996	コスワース	1994	オレンジ	GOCJ	神奈川
81	若林 勝弘	ジネッタG12	1998	コスワース	1994	イエロー	GOCJ	栃木
82	斎藤 正継	ジネッタG4	1998	ZETEC	1798	シルバー	GOCJ	千葉
83	阪 正晴	ジネッタG12	1999	コスワース	1994	ホワイト	GOCJ	埼玉
84	田中 宏昌	ジネッタG12	1997	コスワース	1994	ブルー	GOCJ	東京

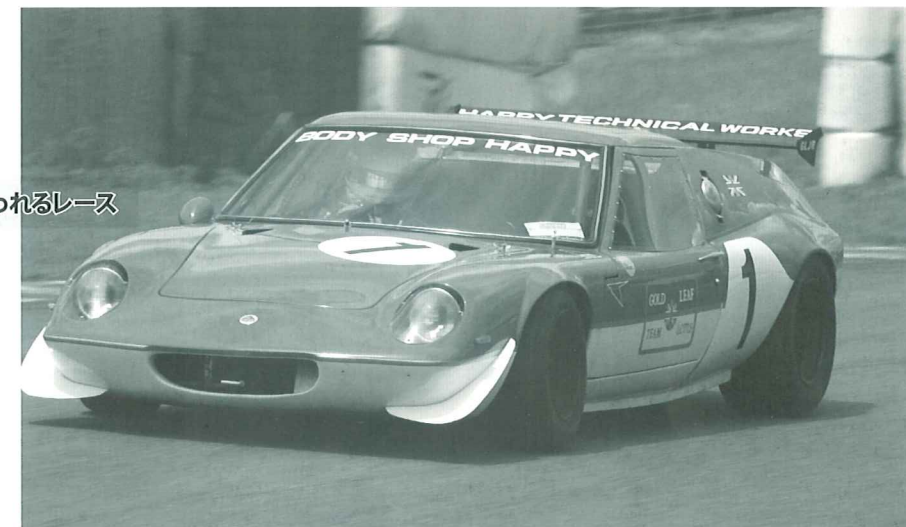
G4はフロント、G12はミッドにエンジンを搭載しており、年式によって搭載されるエンジンも異なる
 ライトウェイトマシンの特性を生かしたハイスピードなバトルが楽しみだ。



F RACE

1975年式までのフルチューニング車両によって行われるレース

見た目も走りも迫力のあるレースです。ボディ及びエンジンの大幅な改造が許され、排気量などの制限もありません。1300ccと2400ccを境に3クラスに分けられます。



予選 9:15 ~ 9:25

決勝 14:35 ~ 15:05

クラス	セクシオン	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
F-3	1	中村 元彦	GLJR・HAPPY・ヨーロッパ	1969	54	1980	レッド/ホワイト	GLJR	神奈川
F-1	2	深瀬 茂也	K'S HISTORIC7カセサニ	1972	KB110	1298	レッド	JCCA	山形
F-1	6	増田 久	美光ワークスサニ	1971	KB110	1303	レッド	美光ワークス	千葉
F-1	11	臼井 弘明	臼井自動車 BARD AHLサニ	1973	KB110	1303	ダークブルー	JCCA	神奈川
F-1	17	須田 成美	須田オートビルズサニ	1971	KB110	1303	グリーン	JCCA	東京
F-1	18	直井 仁	光配管興業ビルズサニ	1972	KB110	1298	ホワイト	JCCA	茨城
F-2	27	西 真澄	ルノアP 東海レビン	1972	TE27	1918	ホワイト	PRO. T	愛知
F-1	37	佐藤 良行	ROSE110サニ	1973	KB110	1298	ホワイト	JCCA	奈良
F-2	55	相原 康人	ヘンタコレーシング スカイライン	1971	KGC10	2393	ホワイト	ヘンタコレーシング	神奈川
F-2	69	安藤 琢弥	NRC・BBR27トレノ	1973	TE27	1918	ホワイト/グリーン	NRC	愛知
F-2	71	上原 真琴	WAKO'S IMSスーパー-7	1968		1802	グリーン/イエロー	JCCA	埼玉
F-2	73	大塚 直樹	AI-アメリカ1600GT	1973	TA22	1920	ホワイト	JCCA	愛知
F-3	75	吉田 政美	シティオートフェアレディ1240ZG	1972	HS30	2950	イエロー	JCCA	群馬
F-3	76	原田 征騎	ファイナルツ ナムナムZ	1973	S30	2958	レッド/シルバー	PMC・S	神奈川
F-1	84	廣田 和正	HIROTA 東名サニ	1972	KB110	1303	イエロー	JCCA	神奈川

混戦のFクラスは
 2台のフェアレディZとロータスヨーロッパ、スーパー7
 4台によるトップ争いとなるか
 チェッカーを潜るまで目が離せない!!



P68/75 RACE



1975年式までのノーマル車両によって行われるレース

ノーマルカーのレースです。サスペンションの改造のみが許されています。1968年前後に生産された車両の[P68レース]と1970~75年の[P75レース]の混走になります。それぞれ1300ccを境に2クラスに分けられます。

予選 9:30 ~ 9:40

決勝 15:15 ~ 15:45

クラス	セク	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
P75-1	17	平久江 太	加ロー1200	1970	KE20	1166	ホワイト/ブルー	JCCA	茨城
P75-2	21	平林 裕昭	ポルシェ911S 2.2	1970	911	2195	ホワイト	JCCA	千葉
P75-2	23	和田 精一	スカイライン2000GT-R	1971	KPGC10	2013	レッド	リフレッシュ60	神奈川
P75-1	25	白川 英幸	サニーカーベ 1200	1970	KB110	1171	ブラック/レッド		埼玉
P68-2	27	秋山 晋介	フェアレディ2000	1969	SR311	1982	ホワイト	CZR	愛知
P68-1	29	吉野 壮悟	ホンダ S800	1966	AS800	791	レッド/ホワイト	エスで走ろう会	東京
P75-1	32	岩崎 一貴	サニーカーベ 1200GX-5	1973	KB110	1171	レッド	チームスピリット	神奈川
P75-2	43	加藤 清士	ブルーバード 1800SSS	1970	H510	1811	ホワイト	JCCA	東京
P75-1	48	原田 直	チェリーカーベ X-1R	1974	KPE10	1171	ホワイト/レッド	CCJ	千葉
P75-1	53	曾原 康巖	サニーカーベ 1200GX	1970	KB110	1171	ターコブルー	ALC	東京
P68-2	55	佐藤 利幸	ファミリアロータリーカーベ	1970	M10A	491×2	クリーム		群馬
P68-2	57	浪川 嘉兵衛	ポルシェ911S 2.0	1968	901	1991	オレンジ	JCCA	千葉
P75-2	58	小林 博明	ポルシェ911 2.4	1973	911	2341	アイボリー	JCCA	東京
P75-2	59	菅谷 和浩	ロクスヨロップ SP	1974	74S	1558	ホワイト	WAKOカーデン	千葉
P75-2	67	小池 太四郎	ポルシェ911 2.2	1967	911	2195	ターコブルー	JCCA	神奈川
P75-2	73	石毛 幸雄	セリカLB1600GT	1973	TA27	1588	グリーン	JCCA	千葉
P75-2	78	橋本 隆男	セリカ1600GT	1971	TA22	1588	ホワイト	ブレインズ	東京
P68-2	83	高橋 幸民	ファミリアロータリーカーベ	1971	M10A	491×2	ブルー	JCCA	千葉

常勝⑤7浪川ポルシェを、ウェットレースを得意とする
 ②3和田 GT-Rが追いかける展開となりそうだ。
 1クラスのカローラ、チェリー、サニーによるバトルも見逃せない。



JAPAN RUN I

走行 11:10 ~ 11:40

1979年式までの国産車による走行会

セク	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
1	田中 英紀	フェアレディZ	1972	S30	2947	ターコブルーメタリック	TEAM WORKS	神奈川
2	杉浦 隆行	フェアレディZ	1973	S30	3000	ホワイト		埼玉
3	鯨井 伸明	フェアレディZ	1974	S31	2947	マルーン	GARAGE 大黒屋	埼玉
4	飯嶋 正樹	フェアレディZ	1976	S31	3000	ホワイト	美光ワークス	千葉
5	新岡 康治	フェアレディZ	1977	S31	3100	ホワイト		埼玉
6	山崎 和一	フェアレディZ	1977	S31	2800	レッド		長野
7	中路 聡	フェアレディZ240Z	1972	HLS30	3000	レッド		神奈川
8	山口 真二郎	スカイライン2000GT	1970	GC10	2947	アイボリー	フライラット町田	東京
9	渡辺 行雄	スカイライン2000GT	1970	GC10	2600	シルバー	JCCA	神奈川
10	今井 陽士	スカイライン2000GT	1970	GC10	3096	ホワイト	GARAGE 大黒屋	埼玉
11	吉田 健二	スカイライン2000GT	1971	GC10	2914	グレー		埼玉
12	飯野 昌彦	スカイライン2000GT	1971	GC10	2750	シルバー	GARAGE 大黒屋	埼玉
13	家富 崇顕	スカイライン2000GT	1972	GC10	2947	アイボリー	TEAM WORKS	群馬
14	持田 勉	スカイライン2000GT	1971	KGC10	2947	シルバー	GARAGE 大黒屋	埼玉
15	橋場 倅男	スカイライン2000GT	1971	KGC10	2947	シルバー	GARAGE 大黒屋	埼玉
16	飯嶋 政広	スカイライン2000GT	1971	KGC10	3000	シルバー	美光ワークス	千葉
17	宇佐美 昭博	スカイライン2000GT	1971	KGC10	2800	ガングレメタリック	美光ワークス	千葉
18	鍛形 賢吾	スカイライン2000GT	1971	KGC10	2800	シルバー		神奈川
19	多田 克己	スカイライン2000GT	1971	KGC10	2753	シルバー		神奈川
20	浦野 健一	スカイライン2000GT	1972	KGC10	2752	シルバー	GARAGE 大黒屋	埼玉
21	石川 一智	スカイライン2000GT	1972	KGC10	1998	レッド	finest	東京
22	青木 慎太郎	スカイライン2000GT	1972	KGC10	1998	シルバー	アキタイヤサービス	群馬
23	植木 武司	スカイライン2000GT	1972	KGC10	1998	シルバー		千葉
24	高橋 正義	スカイライン2000GT-R	1970	KPGC10	2265	シルバー	GARAGE 大黒屋	群馬
25	石川 忠男	スカイライン2000GT-R	1971	KPGC10	1989	イエロ/ホワイト	JCCA	東京
26	宮崎 始	スカイライン2000GT-R	1971	KPGC10	2198	シルバー		埼玉
27	浅井 勉	スカイライン2000GT-R	1971	KPGC10	1989	シルバー		神奈川
28	大島 茂	スカイライン2000GT	1972	KGC110	2947	ブルー	GARAGE 大黒屋	群馬
29	田中 敬三	スカイライン2000GT	1974	KGC110	2800	ホワイト	美光ワークス	千葉



OVER SEA RUN

走行 13:10 ~ 13:40

1979年式までの外国車による走行会

ゼッケン	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
30	遠藤 晴久	BMW1600-2	1967	1600-2	1573	ホワイト	T・R・T	東京
31	陸川 秀智	BMW2002	1972	20021	1998	ホワイト	JCCA	東京
32	下西 政弘	ホンダ911S 2.4	1972	9116	2341	アイボリー		神奈川
33	金島 昌浩	ホンダ911SC	1972		3000	レッド	JCCA	東京
34	見崎 徹	ホンダ914-2.0	1971	914	1971	オレンジ	JCCA	東京
35	風間 敏英	ランチアモンテカルロ	1980		1990	レッド	ランチアクラブ J	埼玉
36	藤井 金次	トライアンフTR-3A	1957	TS	2186	レッド	T・R・T	東京
37	船越 利之	MG-B Mk-2	1969		1798	レッド	JHCC	群馬
38	岡 政由	ロータスコルチマク-1	1965	28	1558	ホワイト	JCCA	埼玉
39	角田 秀穂	ロータスエランSr. 2	1965	26	1558	レッド	JHCC	群馬
40	杉本 東史朗	ロータスヨーロッパ SP	1974	74	1600	レッド	GLJR	東京
41	山田 清隆	ミニクーパ-	1977	XN12A	1340	グリーン	JCCA	神奈川
42	吉川 淳	ミニ1000	1981	99X	998	レッド	モリスファミリー	神奈川
43	和田 道宏	ローバ-ミニ	1991	XN12	1271	イエロー/ブラック		埼玉
75	田中 庄一郎	ローバ-ミニ	1995		1300	ホワイト		埼玉
44	谷口 直人	ミニ	1991	XN12	1271	グリーン		埼玉
45	葭田 真也	ミニ	2000	XN12	1300	ダークブルー		埼玉

JAPAN RUN2

走行 15:50 ~ 16:20

1979年式までの国産車による走行会

ゼッケン	ドライバー	車名	年式	型式	排気量	ボディカラー	クラブ	所在地
46	池田 直記	ホンダ S600	1964	AS285	650	ブルー	HTCC	埼玉
47	七尾 身一	シビック1200RS	1975	SB1	1169	レッド	JCCA	東京
48	若林 浩和	シビック1200RS	1975	SB1	1169	モスクリーン	CRC	神奈川
49	棚部 照夫	ベレット1600GT-R	1970	PR91W	1584	ホワイト/ブラック	チームアルティイ	茨城
50	長瀬 良雄	ベレット1800GT	1971	PR95	1817	シルバー	Ma-Sans	埼玉
51	今井 紀志	スターレット1300	1981	KP61	1500	ホワイト	カミナリアス	埼玉
52	後藤 由樹	サニ-1000	1969	B10	988	イエロー	ARSC	千葉
53	杉山 裕介	サニ-1200	1970	B110	1500	アイボリー	カミナリアス	埼玉
54	浅子 太	サニ-1200	1970	B110	1298	オレンジ	カミナリアス	埼玉
55	大久保 浩幸	サニクーペ 1200	1971	KB110	1303	ホワイト	ペンタゴンレーシング	神奈川
56	篠崎 隆	サニクーペ 1200	1972	KB110	1300	レッド	JCCA	東京
57	森山 克俊	サニトラック1200	1993	B122	1607	ホワイト	JCCA	千葉
58	小池 学	サニ-	1980	PB310	1171	ブルー	飛舞レーシング	埼玉
59	小山 治伸	サニ-	1978	HB310	1397	レッド		埼玉
60	瀧野 亮	サニ-	1980	HB310	1470	イエロー		群馬
61	岡田 好翁	サニ-	1979	GB310	1500	スカイブルー	飛舞レーシング	埼玉
62	下田 啓二	フェリーカーベ X-1R	1973	KPE10	1171	ホワイト	CCJ	栃木
63	奈佐 誠	フェリーカーベ X-1R	1973	KPE10	1397	ホワイト	CCJ	群馬
64	松井 孝治	フェアレディ Z2000	1968	SR311	1982	シルバー		千葉
65	石田 俊樹	セトリックスベシヤル6	1970	H130	1998	ダークブルー	チームアルティイ	茨城
66	野崎 均	ブルーバート	1968	510	1940	ホワイト	リフレッシュ60	東京
67	渡辺 孝仁	ブルーバート 1400	1970	N510	1428	ベージュ	リフレッシュ60	神奈川
68	谷森 晋	ブルーバート 1600DX	1970	P510	1595	ガンゴレメタリック	リフレッシュ60	神奈川
69	岡 俊太	ブルーバート 1600SSS	1969	P510	1962	レッド	JCCA	埼玉
70	金子 敦弘	ブルーバート 1600SSS	1970	P510	1595	ライトブルー	リフレッシュ60	神奈川
71	小日向 智仁	ブルーバート 1800SSS	1971	H510	1770	ホワイト	須田オート	東京
72	西村 敏晴	ブルーバート 1800SSS	1972	H510	1998	ホワイト/ブルー		長野
73	柳瀬 正明	ブルーバート 1600SSSクーペ	1969	KP510	1770	ライトブルー	チームアルティイ	埼玉
74	森本 武晴	ブルーバート 1600SSSクーペ	1970	KP510	1595	サファリアラウン	リフレッシュ60	東京

AUTO JUMBLE

プロショップによる、車関連のグッズ及びパーツの出張店舗です。

アムラックス

アメリカンレーシンググッズ

東京都品川区東大井1-24-16
TEL 03-3458-9920
www.amlax66.com

がれえじ アルテア

オリジナルパーツ特価販売

埼玉県北葛飾郡鷺宮町大字上内1690
TEL.0480(59)0558
www.altair.ne.jp info@altair.ne.jp

revive JALOPY

S30、ハコスカ、ケンメリのパーツ

埼玉県大里郡寄居町鉢形64-5
TEL 048-581-8062
www.e-jalopy.info/

FREE MARKET

車関連のフリーマーケットです。

森田 晴雅 東京

JCCA PHOTO SHOP

10番ピット横の階段を上がったVIPラウンジです。

今回の持参予定アルバム

- 2008 FUJI JUMBOREE
- 2007 ENDURANCE MEETING
- 2007 TSUKUBA MEETING SUMMER
- 2007 FUJI JUMBOREE

	一般	会員		
		額・パネル	写真のみ	
全紙 540mm×435mm	¥8,500	¥6,500	¥8,000	¥6,000
半切 410mm×340mm	¥5,000	¥3,500	¥4,500	¥3,000
4切 290mm×240mm	¥3,000	¥1,800	¥2,700	¥1,500
6切 240mm×190mm	¥2,500	¥1,500	¥2,200	¥1,200

JCCA会員にはドリンクサービス

- ★サイズにより異なりますが1週間から1ヶ月後のお届けとなります。
- ★全て消費税、送料込みです。
- ★サービスサイズは1枚¥100で5枚からになります。
- ★6切以上のサイズをお申込みの場合は1枚からでも受付いたします。

公示

本競技は国際自動車連盟 (FIA) の国際モータースポーツ競技規則ならびに、日本自動車連盟 (JAF) の国内競技規則および大会特別競技規則に従って準国内競技として開催される。

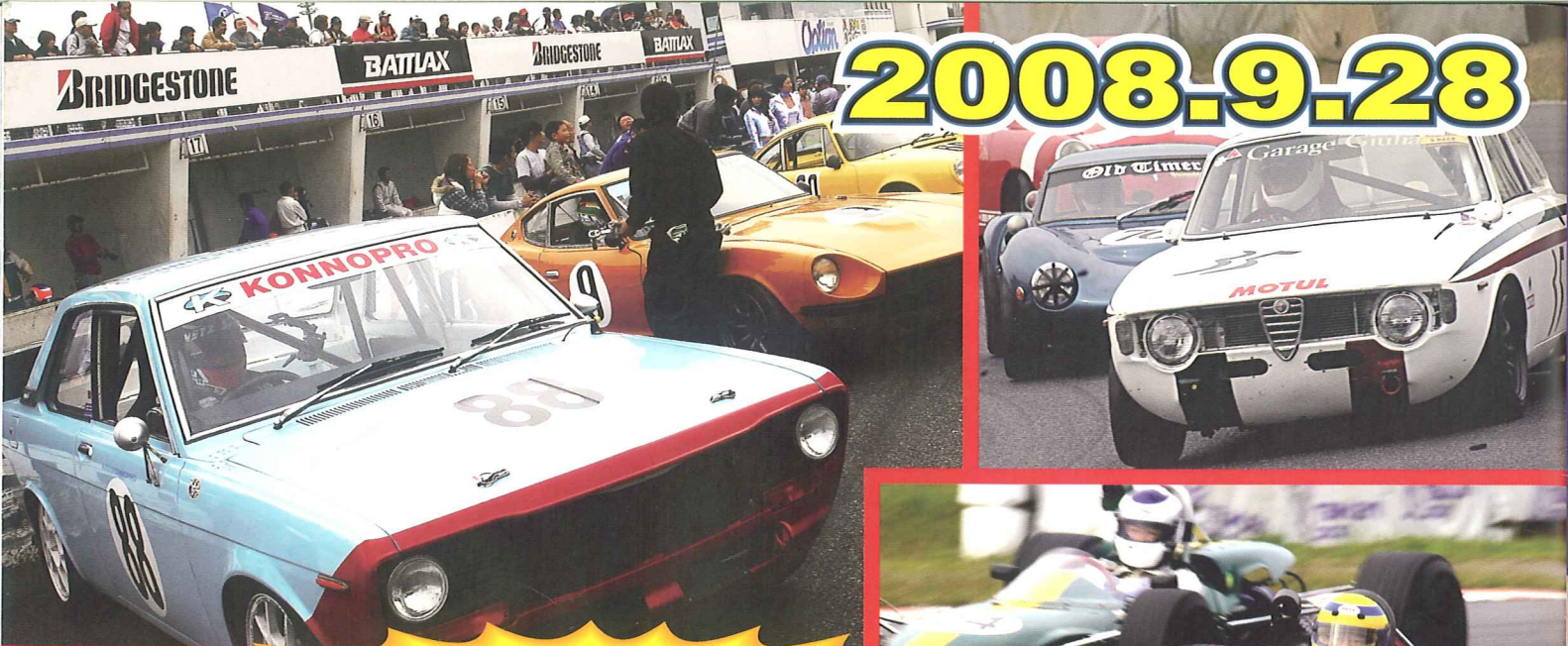
名称	JCCA クラシックカーフェスティバル 筑波ミーティングサマー
開催日	2008年7月13日
会場	筑波サーキット 国内公認コース (全長 2,045m) 茨城県下妻市村岡乙 159
主催者	日本クラシックカー協会 (JCCA)
レース公認	日本自動車連盟 (JAF)
レース主管	ジェーシーシーエー (JCCA)
運営協力	東京自動車クラブ / モータースポーツクラブピット
大会協力	伊香保おもちゃと人形自動車博物館 / (株)オーエス技研 京商(株) / 横浜ゴム(株) (順不同)

大会役員

大会会長	岡 政由 (日本クラシックカー協会代表)
組織委員会 委員長	山田 仁 (東京自動車クラブ代表)
委員	遠藤 純 (JCCA 運営委員長)
	高杉 直成 (JCCA 運営委員)
審査委員会 委員長	井上 英男 (NDC-東京代表)
委員	木村 政彦 (NDC-東京顧問)
	廣橋 興光 (BSC 会長)

競技役員

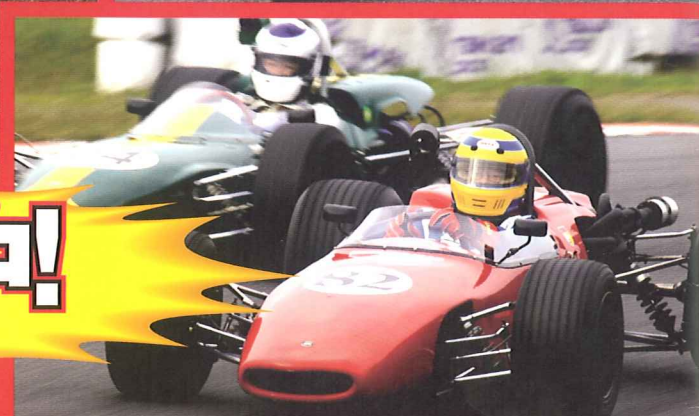
競技長	遠藤 純 (副) 山田 仁
コース委員長	寺崎 徹 (副) 加藤 猛
管制委員長	篠崎 博
計時委員長	相田 泰孝
技術委員長	藪塚 隆
スタート&グリッド委員長	鈴木 栄吉
パドック委員長	宮尾 弘之
救急委員長	宮尾 弘之
大会医師	小西 栄
事務局長	高杉 直成
アナウンサー	岡野谷 純



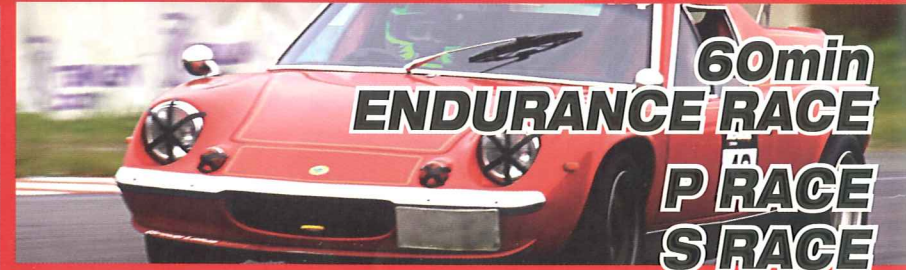
2008.9.28

参加者募集中!

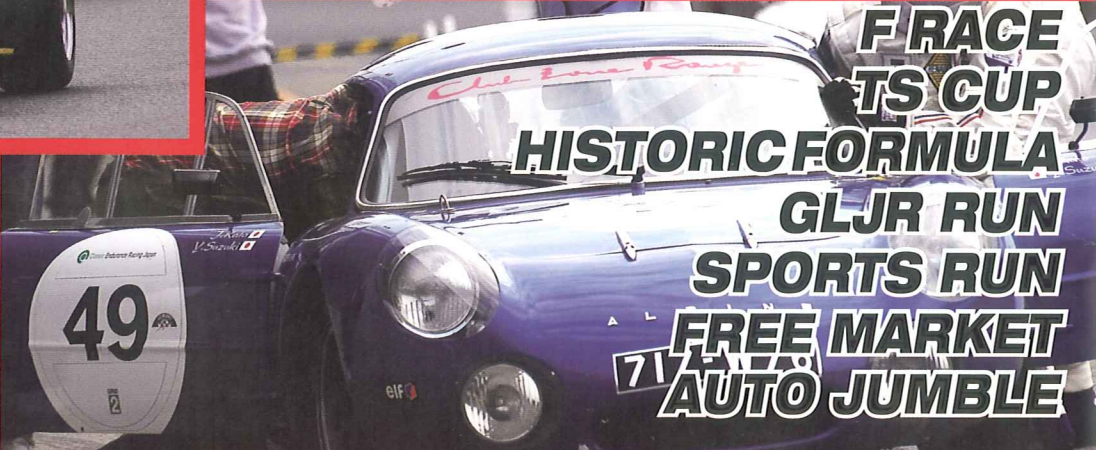
8月29日必着



JCCA CLASSIC CAR FESTIVAL TSUKUBA
ENDURANCE MEETING
 筑波サーキット



60min
ENDURANCE RACE
P RACE
S RACE



F RACE
TS CUP
HISTORIC FORMULA
GLJR RUN
SPORTS RUN
FREE MARKET
AUTO JUMBLE

日本クラシックカー協会
 JAPAN CLASSIC CAR ASSOCIATION
 TEL.03-3909-2221 FAX.03-3909-2210
 〒115-0056 東京都北区西が丘1-45-9

ゲートオープン AM 7:00 スタート AM 8:00
 前売り券/¥3,500 当日券/¥4,000
 中学生・前売り券/¥2,500 中学生・当日券/¥3,000 ※小学生以下無料

パドックバス付

チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード312-318
 ローソンチケット 0570-000-777 Lコード37132

http://www.jcca.cc/

IKAHO 
TOY, DOLL & CAR MUSEUM
CLASSIC CAR RALLY MEETING

YOKOTA COLLECTION
<http://www.ikaho-omocha.jp>

クラシックカーラリーミーティング2008

第7回 クラシックカーラリーミーティング 

2008年9月14日(日) 雨天決行

集合場所/ 渋川スカイランドパーク第4駐車場
 参加車両資格/ 1985年代頃までに生産された国産車・外国車
 (同型車は後年代まで参加できます)
 博物館のイベントにふさわしい車
 当日参加不可
 各賞/ 総合優勝 Gum Bear 旅行券(出発日限定あり)
 ★1CP~6CP 各10位迄 ★総合1位~6位

コース別参加費一覧

Aコース	ラリーミーティング	全走行距離100km	5,000円	昼食付
		同乗者	2,000円	昼食付
Bコース	会場展示のみ	1台	1,000円	昼食なし
Cコース	スワップミート	1区画(5m×5m)	1,000円	昼食なし

 おもちゃと人形博物館	 ワインとチョコレート博物館	 昭和レトロテーマパーク 駄菓子屋横丁	 自動車博物館	 テディベア博物館	 リス園	 昭和スターロマン館
---	--	---	---	---	--	--

主催
 ファミリーワールドテーマパーク
伊香保 おもちゃと人形自動車博物館
 TEL. 0279-55-5020 FAX. 0279-55-0576

群馬県北群馬郡吉岡町上野田2145水沢観音下
 アクセス ● 関越自動車道 渋川・伊香保ICより伊香保温泉方面に車で約17分
 ● JR上越線渋川駅よりタクシーで約15分
 割引情報はこちら 